



## わくわく ぽかぽか みんな笑顔の 高輪幼稚園

園長 柿沼 敦子

高輪幼稚園は、昭和50年に開園し、今年は46年目を迎えます。都会にありながら園歌にあるように緑の葉が光り、揺れ、樹木や草花の豊かな「みどりの高輪幼稚園」です。

高輪幼稚園の教育目標は、

『やさしく、かしこく、たくましく、伸びる高輪の子』です。

幼稚園は、学校教育の第一歩であり、生涯を通して生きるために必要な力を培います。遊びは大切な学びであり、小学校以降の生活や学習の基盤をつくります。幼児が園庭の樹木のようにしっかりと育つために、主体的で体験的な活動を積み重ね、充実した園生活の中で生きる力の根っこを育みます。子どもたちが、心を「わくわく」させて、「幼稚園が大好き!」「先生や友達がいって楽しい!」と園生活を楽しみ、心が「ぽかぽか」になる温かい人とのかわりの中で、伸び伸びと自分らしさを発揮することでしょう。子どもも大人も「みんな笑顔」で過ごしていく幼稚園を目指します。

令和2年度は、コロナ禍での1年でした。その状況下において、子どもたちの園生活に様々な工夫をしながら、できる限りの充実を図って参りました。令和3年度はどんな1年となるでしょうか。どんな年になったとしても、港区教育ビジョン・目指す人間像「生涯を通じて夢と生きがいをもち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する人」となるよう、一人ひとりの子どもに寄り添い、健やかな成長を願い、教職員一同、全力で教育の充実に努めて参ります。保護者、地域の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

